臨時休校中の課題一覧(商業科目) 5月31日までの課題

【提出日·最初の授業で数科担任に提出】

では、「現代の表現では、「現代のでは、「は、「は、「は、」」という。 「は、」」という。 「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」、「は、」						
科目		科目		科目	組	
ビジネス基礎	作文(登校日に指示済) 教科書 第2章を熟読する		教科書を参考に問題集を解く。 【問題集】 P5 □-1, 2, 3, 4 1 P7~□2-1, 2, 3, 4, 5 P10~□3-1, 2, 3, 4, 5, 6 P16~□5-1, 2, 3, 5 P22~□6-1, 2, 3, 4, 5	経済活動と法	1	①教科書を参考に問題集P2~P17までを解く。 ②新型コロナウイルスによる日本経済の変化が、自分の生活にどのように影響しているかまとめよう。 (A4用紙1枚に箇条書きでも文章でもイラストでも表現方法は自由)
簿記	全 日商簿記問題集(別紙参照)	財務会計	2,3 臨時出校日に配付した進度予定表のとおり 一部、動画配信がありますので参考にしてください	商品開発(選)	1(選)	教科書p52商品企画書の作成例を参考に1つ自分なりのアイデア商品を考えA4用紙1枚にまとめる。
情報処理	『ビジネス文書実務検定 模擬試験問題集3級』 P90~P111 説明をよく読んで対策問題を解く。 P158に答えがあるので答え合わせまでしておくこと。		登校日(4月27日)に配付した課題指示プリントに加えて、下記の範囲を追加する。 問題集P6[1-2] P7[1-4][1-5] P9[1-7(2)(3)] 7 P25[6-1] P 26[6-2][6-3] P27[6-4][6-5] P28[6-6] 上記の追加範囲については動画配信があります。	広告と販売促進	1(選)	教科書p56 課題1(広告計画の立案 ただし、手順⑤は除く) 条件 商品カテゴリーは、お菓子・飲料・雑貨・家電製品の中から実際の商品を1つ 選び、P58の様式で作成する。 なお、自分で新商品(仮想)を考え作成しても良い。
			上記の足が中国については初日日日ののフェテ。			授業再開後に、この課題をもとに広告を実際に作成します。 Aコース
		プログラミング	「全商情報処理検定テキスト改訂版2級プログラミング部門」p144~182 4,5 ※授業で一部解説を行いますが、分からない用語等はインターネットなどで調べてくること。 この課題の範囲は、1学期期末考査の範囲に含めます。	財務会計Ⅱ	2, 3	臨時出校日に配付した進度予定表のとおり Bコース 日商簿記1級商業簿記会計学問題集 I P171(問題 14-1株式の発行)~P185(問題14-23)を テキストを見ながら解く。(問題集に直接書き込んでよい)
		ビジネス経済	6 ビジネス経済問題集(緑色の問題集)にある「重要用語の確認」(各節の終わりにあります) すべてを説明文とその用語を含めてノートにまとめなさい。	マーケティング(A)	2, 3(選)	教科書を参考にしながら問題集p2~8まで学習し、重要用語の確認7,8をしっかり答えられるようにしておくこと
			①登校日に指示した内容(教材動画1、2、3-1、3-2参考) 2 追加:教材動画4-1、4-2を見ながら、問題集4-2、4-3、4-4、4-8を解く (注)動画の問題集とは異なる。教科書も参考にすること。	ビジネス情報(A)	2, 3(選)	教科書「ビジネス情報」P.6~21までの教科書の内容を自分なりにルーズリーフの用紙にまとめる。 提出日:最初の授業の日
		原価計算	全商1級「原価計算」簿記実務検定問題集(白地に紫色が表紙の問題集) 2-1、2-2、2-3、2-4、2-5、2-7、2-8 3-1、3-2、3-3、3-4、3-5、4-1、4-4、5-1、5-2、5-3、5-4、5-5、5-6、6-1、6-2、7-1、7-2、7-3、7-4 8-1、8-2、8-3、8-7、8-8 を解く(学校からの動画配信のあるものは動画を見ながら解くこと)	管理会計(B)	2, 3(選)	日商簿記1級テキスト 第7章1~17を学習し、配布したプリントの【例題7-1】~【例題7-9】と 【問題7-1】~【問題7-7】を行い解答合わせをする。(動画配信あり) 解答するにあたり、それぞれのページの余白に、解答を導き出すまでの計算式等を記入すること。 疑問点は、授業再開後質問する。
			1. 教科書p28 諸勘定の振替関係図を写し、覚えること 2. 問題集p4~p15を行う。(動画配信あり) 3. 費目の分類(費目の内容及び分類表)材料・労務費・経費 油加4. 問題集p16~p35 助國配信あり、見ながら予習する。 (できる範囲で問題集に記入していくこと) 課題1. 2は最初の授業で提出 課題2. 3は授業当初小テストあり	ビジネス情報管理	4, 5	資格コース ①修了試験過去問題(8回分) なお、H28.6月、H28.7月の解説をPDFで閲覧できます。 ②基本情報技術者試験午後問題集全て ※①、②とも最初の授業で提出 実習コース ① インターネットを利用して、ITパスポートの過去問を解いていく。 ② ①で間違えたところをノートにまとめる(テスト前などに見直すためのノートにする) 提出は特になし
			1 教科書P23の演習問題 授業再開後、MTTR、MTBF、稼働率の計算問題の小テストを実施します。動画を観ること。	ビジネス経済応用	6(選)	なし
		ビジネス情報	4, 5 (資格) (景初の授業で提出) ITワールドP12~27の熟読と動画(1_bijo, 2_bijo, 3_bijo)を視聴し、基本情報技術者午前問題集のP2~P6の問1まで解く。	ジョブトレ	6	新聞スクラップ 3回分(5/13、5/20.5/27) ①スクラップノートの作成 ②日付、記事名を書き切り抜きを添付する ③新聞の種類は問わない ④ボールベンを用い丁率な字で書く ⑤感想はコラムを読んだ感想や、自分の意見などを織り交ぜながら3行以上書く ⑥新聞を購読していない場合はインターネット等で原稿を入手する
			P.1~5、P8~11,p12,p14~17,p226~230 4,5 (実習) 接働率や通信速度など計算が必要など部分については、語句と公式を覚えてきて下さい。 授業再開後に小テストを行います。p226~230をうまく活用して語句を覚えてきて下さい。	ビジネス経済	7	教科書を参考に問題集p18までを解く。授業再開後、重要用語の小テストあり
		ビジネス実務	2, 3 珠算・電卓実務検定 模擬問題第5回プリント(A乗算・B除算・C見取算)を電卓を使用し計算すること。	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	1	①次のテーマに沿って、あなたの意見をまとめてください。(ビジネス能力検定のワークを参照してもよい) ※用紙はA4サイズ(各自用意)で「分間程度のスピーチができる内容量 ※手書きでもパソコンでも可。各テーマ1枚ずつ。 テーマ I:「組織人としての重要な心がまえ」について(p16~18を参照) テーマ II:「チームワークの重要性」について(p30、31を参照) ②ビジネス能力検定p11~p13を記入してください。
			(オフィス実務)秘書検定問題集P18~P28 授業再開後小テストを実施します。 (ビジネス英語)全商英検問題集2級p12~21※CDを使用 別冊級別単語表p26.27を覚える 授業再開後小テストあり			①ビジネス計算問題の解法(電卓ブリント)P.1~P.7. P.17~P.22 ②ビジネス文書部門ブリント 筆記編の説明ブリント(P118~P129)を学習し、 対策問題ブリント(P121~P137)を解き、解答合わせをしておく。 ③ビジネス能力検定3級テキストP16~P35を読みノートにまとめる。 なお、P25~P27の演習2は答えをノートに書き、答え合わせを行うこと。
			7 (オフィス実務)教科書第1章、第2章p6~48をよく読み、ノートにまとめる (ビジネス英語)英検準2ドリルp46~81を解く(リスニングはCDを使う)			最新段階式簿記検定問題集全商1級会計改訂版 問題集P.4~P.14
		マーケティング	1 マーケティング教科書P. 1~P. 2、P. 18~P. 23(STPと4P政策)を参考に、各自が興味を持つ、 身近な商品について、「STPと4P政策」について、各自で分析し、レポートにまとめてくること。		6	①ビジネス計算問題の解法(電卓プリント)P.1~P.7, P.17~P.22 ②ビジネス文書部門プリント 筆記編の説明プリント(P118~P129)を学習し、 対策問題プリント(P121~P137)を解き、解答合わせをしておく。
		電子商取引	1(選択) p8~29を熟読してくる		7	 教科書第1,2章(p2-16)を読み、p17,18の演習1をルーズリーフに書く youtube「進路TV」の「面接必勝ガイド⑥⑧⑨⑩」を視聴する 全商英検1級単語テストの勉強も継続すること
		ビジイン	「英単語ターゲット1400 Workbook1」 のすべてのページを書き込むこと(やり方は表紙の裏にも配載あり) 授業が始まり次第、毎時間小テストを実施します。また、テキストの赤い帯の内側にあるQRコードを読み込み 公式アブリをダウンロードすると勉強のサポートになります。(アプリダウンロードは強制ではありません)	課題研究	全	-3年1・4・5・6組は 別紙課題指示① を参照 (ノートまたはルーズリーフ等に書くこと) -3年2・3・7組は 別途課題指示② を参照 (別途指示にある原稿用紙を各自出力して使用するかルーズリーフ等に書くこと)
		課題研究	課題を解決するための調査をする上で、様々な資料を活用する。 全 それらの資料を利用する上での利点と注意点を、別紙PBLワークシート①にまとめなさい。 ワークシート①が出力できない場合は、この書式を参考に各自A4用紙1枚に作成すること。	学年	全	ノートの継続。1日1ページ使用。初めに、日付、熱、健康状態、勉強した内容、勉強時間を書く。 その下に、新聞や本などを読んで考えたことや感想、一日の中で自分が思ったこと、感じたこと、 学んだこと、何でもいいので書いてみよう。量は自由。